

I. 原著論文

1. Yamamoto S, Ishida T, Misawa K, Ohira M, Yajima F, Higuchi S, Yamasaki S, Yoshimura Y. The simple method for predicting metabolic equivalents using heart rate in patients with cardiovascular disease. *Int J Cardiol Heart Vasc.* 2018
2. Yamamoto S, Hotta K, Ota E, Matsunaga A, Mori R. Exercise-based cardiac rehabilitation for people with implantable ventricular assist devices. *Cochrane Database Syst Rev.* 2018
3. Sakai Y, Yamaga T, Yamamoto S, Ohira M, Yokokawa Y, Sakamoto T, Kikuchi M, Yoshimura Y. Swallowing Muscle Dysfunction and Residual Factors of Dysphagia with Community-Acquired Pneumonia in the Elderly. *J Pulm Respir Med.* 2018
4. Kawachi S, Fujimoto K. Usefulness of a Newly Developed Spirometer to Measure Dynamic Lung Hyperinflation following Incremental Hyperventilation in Patients with Chronic Obstructive Pulmonary Disease. *Intern Med.* 2019
5. Uehara M, Takahashi J, Ikegami S, Tokida R, Nishimura H, Kato H. Sagittal spinal alignment deviation in the general elderly population: a Japanese cohort survey randomly sampled from a basic resident registry. *Spine J.* 2019
6. Nishie K, Yamamoto S, Yamaga T, Horigome N, Hanaoka M. Peripherally acting μ -opioid antagonist for the treatment of opioid-induced constipation: Systematic review and meta-analysis. *J Gastroenterol Hepatol.* 2019
7. Okamoto M, Kito M, Yoshimura Y, Aoki K, Suzuki S, Tanaka A, Takazawa A, Yoshida K, Ido Y, Ishida T, Kawasaki K, Kato H. Using the Barthel Index to Assess Activities of Daily Living after Musculoskeletal Tumour Surgery: A Single-centre Observational Study. *Prog Rehabil Med.* 2019
8. 山本周平, 石田昂彬, 三澤加代子, 大平雅美, 矢島史恵, 樋口智子, 山崎佐枝子, 吉村康夫: 代謝当量は安静時ならびに運動時の心拍数から推定可能か? 理学療法ジャーナル 52: 372-377, 2018

9. 吉原絵理, 岩井龍之介, 田中佐千恵, 小林正義, 鷲塚伸介: 気分障害患者に対するリワークプログラムの有効性の検討. 作業療法 37: 352-360, 2018

II. 執筆

1. 三澤加代子: 突撃! とんりの心リハチーム. ハートナーシング 31: 76-77, 2018
2. 山本周平: 身体所見, 一般的な所見, 意識障害. 運動療法エビデンスレビュー 第一版. 松永篤彦, 神谷健太郎 (編), 文光堂, p12-13, 2018
3. 山本周平: 身体所見, 一般的な所見, 脱水. 運動療法エビデンスレビュー 第一版. 松永篤彦, 神谷健太郎 (編), 文光堂, p18-20, 2018
4. 山本周平: バランス, 片脚立位時間. 運動療法エビデンスレビュー 第一版. 松永篤彦, 神谷健太郎 (編), 文光堂, p66-67, 2018
5. 山本周平: バランス, functional reach test. 運動療法エビデンスレビュー 第一版. 松永篤彦, 神谷健太郎 (編), 文光堂, p67-69, 2018
6. 山本周平: 歩行, 歩行速度. 運動療法エビデンスレビュー 第一版. 松永篤彦, 神谷健太郎 (編), 文光堂, p76-78, 2018
7. 山本周平: 心血管疾患, 心筋梗塞・狭心症. 運動療法エビデンスレビュー 第一版. 松永篤彦, 神谷健太郎 (編), 文光堂, p220-235, 2018
8. 川内翔平, 藤本圭作: 動的肺過膨張に対する薬物療法と非薬物療法 (口すぼめ呼吸) の効果. (一財)日本リハビリテーション振興会 リハビリテーションひろば 63: 26-34, 2018

III. シンポジウム・学会発表

1. 岩井龍之介, 中野未来, 犬飼清香, 寺澤美穂, 二村緑, 北村由佳, 北澤加純, 田中佐千恵, 杉山暢宏, 小林正義, 鷲塚伸介: 気分障害患者に対するリワークプログラムの有効性. 第1回日本うつ病リワーク協会年次大会, 一般演題 (ポスター), ビッグパレットふくしま, 2018年4月

2. 井戸芳和, 常田亮介, 西村輝, 堺彩夏, 深澤七穂, 吉村康夫, 三村亨, 内山茂晴, 酒井典子, 加藤博之: 本邦における Quick DASH の標準値. 第 61 回日本手外科学会学術集会, 一般演題 (ポスター), 京王プラザホテル, 2018 年 4 月
3. 橋本瞬, 酒井典子, 林正徳, 常田亮介, 井戸芳和, 岩川紘子, 三村亨, 佐藤裕信, 内山茂晴, 加藤博之: 50 歳~89 歳の手根管症候群の罹患割合 地域住民コホートおぶせスタディより. 第 61 回日本手外科学会学術集会, 一般演題 (口述), 京王プラザホテル, 2018 年 4 月
4. 大北弦樹, 佐藤信隆, 橋本瞬, 井戸芳和, 五十嵐隆, 加藤博之, 波呂浩孝: 手指屈筋腱鞘炎の罹患割合 おぶせスタディによる地域住民調査より. 第 61 回日本手外科学会学術集会, 一般演題 (口述), 京王プラザホテル, 2018 年 4 月
5. 村井貴, 井戸芳和, 赤羽陽子, 土橋侑希, 中村恒一: 手根管症候群術後患者におけるローゼンスコアの重症度別推移. 第 30 回日本ハンドセラピィ学会学術集会, 一般演題 (口述), 御茶ノ水ソラシティ, 2018 年 4 月
6. 西村輝, 伊藤駿, 岩井龍之介, 中野未来, 井戸芳和, 吉村康夫: 抑うつ状態を呈したがん患者に対する作業療法. 第 40 回国立大学リハビリテーション療法士学術大会, 一般演題 (口述), 筑波大学, 2018 年 5 月
7. 寺島さつき, 小口和津子, 岡本梨江, 小山吉人, 新井瑠夏: 舌癌術後の口腔機能と嚥下機能の乖離に関する検討 機能乖離症例の経過と考察. 第 19 回日本言語聴覚学会, 一般演題 (ポスター), 富山県民会館, 2018 年 6 月
8. 川内翔平, 藤本圭作: 慢性閉塞性肺疾患における動的肺過膨張に対するチオトピウムとオロダテロール配合剤の効果. 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会 甲信越支部第 4 回学術集会, 一般演題 (口述), 新潟医療技術専門学校, 2018 年 6 月
9. 大澤竜司, 常田亮介, 池上章太, 西村輝, 堺彩夏, 井戸芳和, 吉村康夫, 高木佳子, 酒井典子, 佐藤裕信, 高橋淳, 加藤博之: 身体機能評価から骨粗鬆症の早期発見に向けて 地域住民コホート研究から. 第 30 回日本運動器科学会, 一般演題 (口述), 沖縄コンベンションセンター, 2018 年 6 月 [学会長賞受賞候補演題]

10. 常田亮介, 大澤竜司, 西村輝, 堺彩夏, 井戸芳和, 吉村康夫, 高木佳子, 酒井典子, 佐藤裕信, 高橋淳, 加藤博之: 地域住民コホート研究におけるロコモティブシンドロームとサルコペニアの有病率. 第30回日本運動器科学会, 一般演題(ポスター), 沖縄コンベンションセンター, 2018年6月
11. 小口和津子, 山本周平, 寺島さつき, 岡本梨江, 新井瑠夏, 吉村康夫: 開胸術後の吸痰目的の輪状甲状間膜穿刺は嚥下機能に影響を及ぼすか. 日本集中治療医学会 第2回関東甲信越支部学術集会, 一般演題(口述), 栃木県総合文化センター, 2018年6月
12. 酒井康成, 山本周平, 五味渕俊仁, 石田昂彬, 三澤加代子, 大平雅美, 岡田健次: 術前フレイルは急性大動脈解離患者の術後治療経過を遅延させる. 第2回日本呼吸・心血管・糖尿病病理学療法学会合同学術大会, 一般演題(ポスター), パシフィコ横浜, 2018年7月
13. 保科美穂, 山本周平, 酒井康成, 川内翔平, 市山崇志: 間質性肺炎患者における筋厚測定の信頼性および妥当性の検討. 第2回日本呼吸・心血管・糖尿病病理学療法学会合同学術大会, 一般演題(ポスター), パシフィコ横浜, 2018年7月
14. 山本周平, 五味渕俊仁, 酒井康成, 石田昂彬, 三澤加代子, 大平雅美, 岡田健次: 急性大動脈解離患者の術前フレイルと生命予後の関係. 第24回日本心臓リハビリテーション学会, 一般演題(ポスター), パシフィコ横浜, 2018年7月
15. 小口和津子, 山本周平, 寺島さつき, 荒川裕子, 新井瑠夏, 斎藤萌, 吉村康夫: 輪状甲状膜穿刺と嚥下機能の関係. 第24回日本摂食嚥下リハビリテーション学術集会, 一般演題(ポスター), 仙台国際センター, 2018年9月
16. 高田明子: 筋肉内出血を発症した後天性血友病 A 患者への作業療法が有効であった一症例. 第52回日本作業療法学会, 一般演題(ポスター), 名古屋国際会議場, 2018年9月
17. 堺彩夏, 井戸芳和, 西村輝, 加藤博之: 農村地域住民における軽度認知障害の特徴 MoCA-J を使用して. 第52回日本作業療法学会, 一般演題(ポスター), 名古屋国際会議場, 2018年9月

18. 伊藤駿, 西村輝, 大澤竜司, 井戸芳和, 吉村康夫: 頸髄損傷により重度上肢機能障害を呈した一例 食事動作獲得をきっかけにADLが拡大した彼. 第52回日本作業療法学会, 一般演題(ポスター), 名古屋国際会議場, 2018年9月
19. 佐藤正彬, 岩波潤, 佐賀里昭, 井戸芳和, 務台均: 急性期高齢脳卒中患者の日常生活動作の改善に関連する要因の検討 大学病院の患者特性による検討. 第52回日本作業療法学会, 一般演題(ポスター), 名古屋国際会議場, 2018年9月
20. 山鹿隆義, 松森圭司, 大津勇介, 小泉知展: 進行がん患者における身体活動量とQOLの関係について. 第52回日本作業療法学会, 一般演題(ポスター), 名古屋国際会議場, 2018年9月
21. 岩井龍之介, 中野未来, 田中佐千恵, 杉山暢宏, 小林正義: 多職種連携による短期集中型リワークプログラムの有効性. 第52回日本作業療法学会, 一般演題(ポスター), 名古屋国際会議場, 2018年9月
22. 中野未来, 岩井龍之介, 田中佐千恵, 小林正義, 杉山暢宏: 気分障害患者に対する服薬量と作業療法の関係. 第52回日本作業療法学会, 一般演題(ポスター), 名古屋国際会議場, 2018年9月
23. 田中佐千恵, 岩井龍之介, 中野未来, 赤羽美和, 小林正義: リワークプログラム参加者の早期の復職に関連する要因の検討. 第52回日本作業療法学会, 一般演題(ポスター), 名古屋国際会議場, 2018年9月
24. 上野剛汰, 森山英雄, 牧田陽介, 木村貞治, 杉本穂高: 大腿骨近位部骨折患者の地域包括ケア病棟転棟時における認知的・身体的・社会的要因が転帰先に及ぼす影響. 第37回関東甲信越ブロック理学療法士学会, 一般演題(ポスター), 栃木県総合文化センター, 2018年9月
25. Fujimoto K, Kawachi S: Evaluation of a newly developed spirometer to measurement dynamic hyperinflation by the method incremental hyperventilation in patients with COPD. European Respiratory Society, poster, Paris, 2018 Sep
26. 西村輝, 池上章太, 上原将志, 高橋淳, 常田亮介, 加藤博之: 脊柱矢状面アライメントの悪化は地域在住高齢者における認知機能低下に関連する おぶセスタディにおける調査. 第26回日本腰痛学会, ショートトーク, アクトシティ浜松, 2018年10月

27. 常田亮介, 上原将志, 高橋淳, 池上章太, 西村輝, 加藤博之: 脊柱矢状面アライメントの悪化は一般の高齢者集団における身体機能低下に関連する コホート調査(おぶせスタディ). 第 52 回日本側彎症学会学術集会, ショートトーク, 東京コンファレンスセンター品川, 2018 年 11 月
28. 西村輝, 池上章太, 上原将志, 高橋淳, 常田亮介, 加藤博之: 脊柱矢状面アライメントの悪化は地域在住高齢者における認知機能低下に関連する おぶせスタディにおける調査. 第 52 回日本側彎症学会学術集会, ショートトーク, 東京コンファレンスセンター品川, 2018 年 11 月
29. 川内翔平, 藤本圭作: 慢性閉塞性肺疾患における動的肺過膨張に対するチオトピウムとオロダテロール配合剤の効果. 第 28 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会, 一般演題 (ポスター), 幕張メッセ, 2018 年 11 月
30. 今澤由理恵, 山崎友香子, 佐塚孝之, 小松光, 辻野公一郎, 岡田まゆみ, 深澤寛明, 唐澤達典, 戸部理絵, 今村浩: 退院後の生活をイメージし患者家族と取り組む早期リハビリテーション効果. 第 46 回日本集中治療学会学術集会, パネルディスカッション, 国立京都国際会館, 2019 年 3 月
31. 上甲巖雄, 内山茂晴, 橋本瞬, 井戸芳和, 中山健太郎, 加藤博之: 手指の変形性関節症の有病率と関連因子 地域住民コホートおぶせスタディより. 第 74 回信州上肢外科研究会, 一般演題 (口述), ホテルブエナビスタ, 2019 年 3 月
32. 山本周平, 五味洸俊仁, 酒井康成, 石田昂彬, 三澤加代子, 岡田健次: 急性大動脈解離患者における術前のフレイル評価と生命予後の関係. 第 83 回日本循環器学会学術集会, 一般演題 (口述), パシフィコ横浜, 2019 年 3 月

IV. 座長

1. 山本周平: 口述 (主題). 第 3 回日本心管理理学療法学会学術大会 (第 2 回日本呼吸・心血管・糖尿病理学療法学会合同学術大会), 座長, パシフィコ横浜, 2018 年 7 月
2. 山本周平: 口述 (主題). 第 37 回関東甲信越ブロック理学療法士学会, 座長, 栃木県総合文化センター, 2018 年 9 月

3. 西村輝：口述 1 . 平成 30 年度日本作業療法士協会生涯教育制度現職者共通研修 事例検討・事例報告，座長，相澤病院，2018 年 10 月
4. 寺島さつき：咀嚼嚥下調整食の基準化 栄養士会の試み（講師：座光寺知恵子先生）. 第 2 回医療・介護・福祉における「食」を考える会，座長，信州大学病院大会議室，2019 年 2 月

V. 研修会講師

1. 寺島さつき，小口和津子，新井瑠夏：NST について．平成 30 年度信州大学病院 合同オリエンテーション，講師，大会議室，2018 年 4 月 3 日
2. 唐澤達典：関節可動域運動について．信州大学病院高度救命救急センター勉強会，講師，物理療法室，2018 年 4 月 30，31 日
3. 寺島さつき：機能的口腔ケア．第 3 回新生児口腔ケア研究会，講師，長野県立こども病院，2018 年 6 月 2 日
4. 山本周平：集中治療領域での理学療法士の役割と安全に理学療法を実施するためのテクニック．第 23 回秋田県理学療法士学会，講師，秋田大学医学部保健学科，2018 年 6 月 23 日
5. 山本周平：循環器理学療法における急性期のリスク管理・フィジカルアセスメント介入の実際と安定期患者に対する理学療法のエビデンス．秋田県循環器理学療法研究会特別講演，講師，秋田大学医学部保健学科，2018 年 6 月 24 日
6. 小口和津子：口腔嚥下ケアチームについて 嚥下スクリーニングとチーム介入依頼方法. 信州大学病院栄養サポート委員会主催 平成 30 年度第 2 回栄養サポートチーム会，講師，中会議室，2018 年 6 月 27 日
7. 唐澤達典：ストレッチングについて．信州大学医学部内科学第一教室主催 HOT（在宅酸素療法）の会，講師，中会議室，2018 年 7 月 1 日
8. 酒井康成，保科美穂：呼吸リハビリテーションについて．信州大学病院東 6 階病棟勉強会，講師，東 6 階病棟，2018 年 7 月 11 日

9. 石田昂彬: 心臓リハビリテーションについて. 信州大学病院循環器看護専門コース研修会, 講師, 会議室, 2018年7月19日
10. 山本周平: 心疾患に対するフィジカルアセスメント. 甲州リハビリテーション病院研修会, 講師, 甲州リハビリテーション病院, 2018年7月26日, 8月9日
11. 山本周平: 呼吸・循環のリスク管理とフィジカルアセスメント. Kai Clinical Lab, 講師, 関内ビル, 2018年8月26日
12. 川崎桂子, 石田昂彬, 保科美穂, 大澤竜司: 移乗介助について. 信州大学病院西7階病棟勉強会, 講師, 運動療法室, 2018年9月5日
13. 石田昂彬: 心臓リハビリテーションについて. 信州大学病院西8階病棟勉強会, 講師, 西8階病棟, 2018年9月11日
14. 小口和津子, 宮城芳江: 発声訓練・嚥下訓練. 第3回呼吸ケア専門コース, 講師, 旭町庁舎スキルズラボ, 2018年9月15日
15. 寺島さつき: 機能的口腔ケア. 第4回新生児口腔ケア研究会, 講師, 福島県立医科大学病院, 2018年10月13日
16. 山本周平: 心臓リハビリテーションに必要なアセスメントと介入の実際. 長野市民病院勉強会, 講師, 長野市民病院, 2018年10月19日
17. 寺島さつき: 摂食嚥下障害における機能訓練について. 平成30年度第4回専門的口腔ケア研修会, 講師, 豊科ふれあいホール, 2018年10月21日
18. 酒井康成, 保科美穂: Team STEPPSと呼吸ケア. 第19回長野県呼吸ケアセミナー, 講師, 信州大学病院先端医療センター, 2018年10月21日
19. 佐藤彩夏: 感覚と運動. 信州大学病院子どものこころ診療部主催 第5回家族講座, 講師, 子どものこころ診療部, 2018年11月2日
20. 柳井明子: 海外における作業療法実践について. 国際教育(国内プログラム)の一環の講義, 講師, 東京福祉専門学校, 2018年11月8日

21. 寺島さつき：口唇裂・口蓋裂のはなし 口唇口蓋裂児の哺乳と摂食．長野県立こども病院公開講座，講師，こころの医療センター駒ヶ根，2018年11月11日
22. 山本周平：循環呼吸の身体所見の取り方 急性期から維持期まで．長野県理学療法士会 市民公開研修会，講師，長野保健医療大学，2018年12月2日
23. 小口和津子：PT，OTでも分かると予後を見越した嚥下評価．第19回相模原ストイック勉強会，講師，ポーノ相模大野，2019年1月12日
24. 山本周平：心疾患患者に対する理学療法．運動生理学の講義，講師，新潟医療福祉大学，2019年1月17日
25. 山本周平：循環器のリスク管理とフィジカルアセスメント．総合リハビリ訪看ステーション市川サテライト主催 PT・OT・ST・看護師向け呼吸リハ勉強会，講師，リボン本八幡校，2019年1月27日
26. 寺島さつき：発達支援に関わってSTが提供できること．2019ながの発達障害啓発週間「結」プロジェクト チャリティーセミナー，講師，信州大学病院，2019年2月9日
27. 唐澤達典：頸椎装具の選択と起居動作．信州大学病院高度救命救急センター勉強会，講師，高度救命救急センター，2019年2月20日
28. 山本周平：高齢者心不全患者に対する心臓リハビリテーションのポイント．まつもと医療センター勉強会 心リハにおける多職種情報共有，講師，まつもと医療センター，2019年2月25日
29. 酒井康成，保科美穂：ハイフローセラピー（高流量酸素療法）の基本．信州大学病院合同職員研修会，アドバイザー，会議室，2019年2月28日

VI. 研究費獲得

1. 山本周平：心臓リハビリテーション介入と運動機能改善および医療費削減効果の関係．平成30年度日本学術振興会科学研究費助成事業（科研費）若手研究
2. 小口和津子：心臓血管外科術後の肺炎発症における口腔内細菌叢および気道クリアランスの影響．平成30年度日本学術振興会科学研究費助成事業（科研費）奨励研究

3. 堺彩夏：発達障害児における生活リズムと発達特性の関連。
平成 30 年度日本学術振興会科学研究費助成事業（科研費）奨励研究
4. 酒井康成：市中肺炎患者の呼吸機能パラメーターと嚥下機能の関係性および再入院予測因子の検討。平成 30 年度信州大学基盤研究支援事業（A 評価者研究費支援）
5. 酒井康成：入院間質性肺炎患者において 6 分間歩行レスト後の SpO₂ Recovery Index は呼吸器関連イベントの予測因子である。平成 30 年度信州医学振興会研究助成
6. 酒井康成：敗血症患者における早期リハビリテーション介入単独効果の検討 非無作為化対照試験。信州大学病院 平成 30 年度教育・研究・診療推進プロジェクト経費

VII. 編集委員・査読委員

1. Physical Medicine and Rehabilitation Research: Yamamoto Shuhei.
- ※ その他、国内については多数につき割愛。

VIII. 学位取得

1. 修士（医科学）：西村輝

IX. 資格取得

1. 日本糖尿病療養指導士：常田亮介
2. 神経理学療法専門分野 認定理学療法士(脳卒中)：大澤竜司
3. がんのリハビリテーション研修修了：保科美穂，内田皓也，塚越大智，齋藤萌

以上